臺灣日日新報
本日四頁
編輯兼發行人 佐々木　　臺北市榮町四丁目　發行所 臺灣日日新報社
定價 本紙一部六錢 [illegible]
廣告料 [illegible]
電話 [illegible]

內閣の陣容を強化
飽迄時局處理に邁進
首相、閣僚と種々要談

【東京三十日發同盟】[illegible]に對處してこれが處理方策の強力なる遂行と來るべき[illegible]に備へて內閣の陣容[illegible]に關し近衞首相は[illegible]してゐたが二十九日[illegible]の自邸に[illegible]相を訪問[illegible]この際一段と強固なる決意をもつて時局處理に邁進すべき旨を[illegible]約四時間の長きに亙り重要意見の交換を行ひ同十時辭去した、この間首相は木戶厚相、池田藏相の來邸を求めたので木戶厚相は午後七時五十分、池田藏相は同八時二十分夫々來邸、首相と[illegible]相の會談の終るを待つて兩相とも首相と會見し今後の方策に關し種々意見の交換を遂げた結果飽くまで時局處理に邁進することに意見の一致を見て同十一時十分辭去した

文相、鐵相も首相を訪問

【東京三十日發同盟】荒木文相は三十日午前十一時荻窪の私邸に近衞首相を訪問要談を遂げ、午後零時二十分辭去、續いて午前十一時四十分中島鐵相も近衞首相を訪ひ[illegible]を遂げ、午後零時三十分辭去した

風見官長、瀧總裁も首相訪問

【東京三十日發同盟】風見書記官長は三十日午前九時四十分荻窪の私邸に近衞首相を訪問要談し會見十分で辭去、引續いて同十時五十分瀧企畫院總裁も首相を訪問要談を遂げ、午後零時三十分辭去した

白鳥駐伊大使着任

【ローマ二十九日發同盟】白鳥新駐伊大使は二十九日午後九時三十五分ローマに到着した、驛頭には日伊官民多數出迎へ早くも親善風景を展開した、尚同大使の信任狀捧呈は來春早々行はれる筈である

その名も掃蕩戰術
禹門口に追詰め殲滅
酷寒を克服・晉西作戰

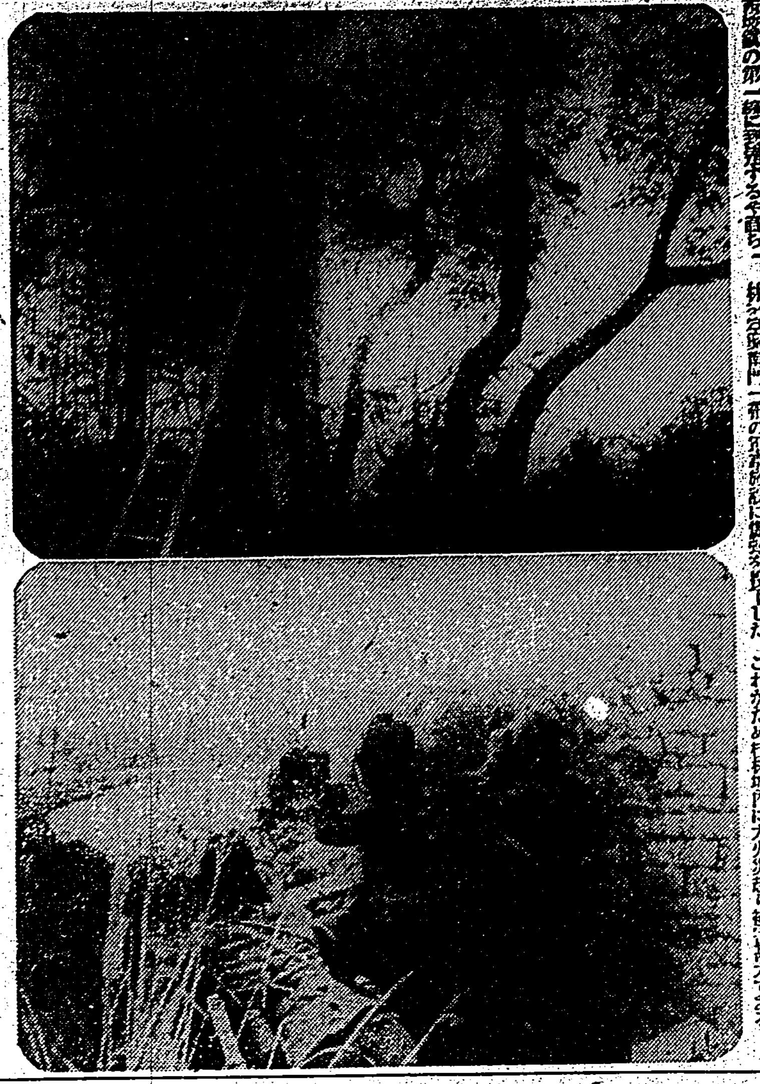
【晉西二十九日發同盟】[illegible]二十四百メートルの山嶺に[illegible]に集つて[illegible]東方及び北方より山嶺中の[illegible]を[illegible]門口附近にこれを[illegible]して一學に殲滅せしめた[illegible]に南方に[illegible]な山嶺中の二險路を[illegible]に[illegible]する[illegible]迫つて黃河[illegible]よりの猛射を浴びつつ二十七日早朝より一路南方禹門口に突進を開始、山[illegible]部隊も二十六日[illegible]河沿岸北の[illegible]方面より必死の抵抗を排除しつつ禹門口に[illegible]られた約四千の敵大部隊は[illegible]を打つて禹門口及び北[illegible]河の河原に逃込み右往左往し對岸より[illegible]する自國軍隊の[illegible]に黃河を渡河して退却することも出來ず全く混亂に陷り東北兩方からの[illegible]

〝大寧〟我手に落つ
昕水河畔の要衝……

【晉西二十九日發同盟】晉西山嶺を西進中の我軍は二十九日晉西の昕水河畔の要衝大寧を占領した

桂林を空襲

【香港三十日發同盟】支那側報道に據れば日本飛行機は二十九日午後一時廣西省首府桂林を空襲し南門一帶の[illegible]に爆彈を投下した、これがため桂林城內に大火災起り[illegible]である



修水河畔の第一步
（上）樹上の監視哨
（下）對岸の敵地偵察

佛領印度支那からの
武器輸送頓に活況
當局の言明は果して空證文

【香港二十九日發同盟】佛領印度支那から最近香港に歸來した一支那人の談に依れば佛領印度から[illegible]トラック武器の輸送は最近英米の借款成立後頓に活況を呈し毎日平均約十五台のトラックが武器を滿載し廣西省經由奧地へ送られてゐる模樣である、即ち佛領印度當局は一時武器軍需品の輸送を一切嚴禁するが如きゼスチュアを見せたが事實は一層巧妙な手段で依然續行され殊に英米の對蔣援助[illegible]となるや佛領印度の關係者も俄に強硬となり最近では武器及び明かに軍需品と目される貨物を全部入目を避けて東京灣北部海岸クアンエンに陸揚げして[illegible]直後新たに[illegible]した昆明公路を經由昆明へ夫々輸送されてゐると云はれ右事實に依つて佛領印度當局の言明が事實は空證文となり現在でも盛んに[illegible]府修築中繼の一大中心となつた諒山に運び一方、トラックは夜間秘そかに海防を出發河內を經由せず直接ランソンから諒山に出で此處で武器軍需品を積込み廣西省龍州、南寧へ出で[illegible]つた武器が同所經由支那側の手に送られてゐることが判然とするに至つた

日葡兩國の交驩
澳門憲兵隊司令官が安藤指揮官を正式訪問

【廣東三十日發同盟】支那ポルトガル領澳門のグリゴ[illegible]憲兵隊司令官はオリベイラ副官と同道三十日午前十一時わが廣東派遣軍最高指揮官安藤中將を正式に訪問した

堂々たる大編隊で
陸の荒鷲奧地を爆擊
公敵のある所は飽くまで攻擊

【南京二十九日發同盟】中支[illegible]發表

去る二十六日折柄の[illegible]を冒し巴山山脈を突破し長驅重慶爆擊を敢行して宜昌、梁山、恩施、重慶の蔣軍を周章狼狽せしめ[illegible]の心膽を寒からしめたる我陸軍航空部隊は二十九日前回に倍る大編隊をもつて午後零時半基地を出發、長驅貴陽方面奧地[illegible]に向ひ隨處更に長沙、貴陽作戰公路の要衝を扼し軍需品を收集結し軍需工場あり軍需品集積地たる常德、桃源、沅陵の各重要都市に於ける軍事施設を爆擊して甚大の損害を與へ午後四時三十分全機無事歸還せり世界人類の公敵共產軍及び東洋平和破壞の公敵國民黨軍のある所に對しては飽くまで攻擊の手を緩めず

町尻少將等に停職
廿九日夜陸軍省發表

【東京二十九日發同盟】陸軍省午後十時四十分發表

陸軍少將　町尻量基
步兵大佐　宇部四雄
步兵少佐　長次郎吉

停職被仰付（各通）

理由

本年秋某地において重要書類紛失の件あり兵務局の取扱に[illegible]たることなりと雖も軍事機密の至嚴を保持する緊切なるを以て當時における監督指導の責任上前掲の如く處分し以て責任の所在を明らかならしめられたり

後任局長は山脇次官が兼任

【東京三十日發同盟】前掲發表の如く町尻軍務局長は前記の責任により停職を仰付けられたが、その後任は當分補充されず山脇陸軍次官が兼任することになつた

陸相が重要協議
山脇次官町尻局長等と

【東京三十日發同盟】板垣陸相は二十九日午後十時三十分近衞首相を私邸より官邸に歸り、待合せ中の山脇次官、町尻軍務局長、[illegible]人事局長其他幕僚に對し首相との會談の結果を報告種々重要協議を

日本兵に對して
英米兵が不法行爲
餘りの頻發に嚴重抗議

【天津二十九日發同盟】英佛租界に根據を置く抗日共產分子に對する日本軍の取締に對し、最近頗る英米兵の日本兵に對する暴行不法行爲あり、我軍においてはこれ等暴行兵二名を抑留し嚴重取調べを進めてゐる一方、我が當局は我軍に對する不法行爲に對し嚴重抗議を發し、廿九日を折衝を行つたが物別れとなつた、我方は要求が貫徹されぬ限り抑留兵は何時までも抑留する方針である

抗爭十三年に及ぶ
小作爭議が解決
大阪府下佐野町で

【大阪二十九日發本社特電】大阪府泉南郡佐野町一帶の激烈な小作爭議は大正の末期から閩けられ、耕地二百町步、地主八十五名、小作人三百五十餘名との間に幾度か血の亂鬪まで繰返されたもので、農民運動の杉山元治郎代議士の出生地だけにその爭議も猛烈なもので あつたが、昭和七年その大半が解決し殘り小作人百六十一名、田地二十二町餘は何時解決するか見當が付かなかつたが、この時局は遂にこれが解決へ急ピッチをあげ大阪府當局の斡旋もあり、途に圓滿に解決、年の瀨も押詰つた二十九日佐野町の春日神社に於て爭議解決式典を擧げ和解祭典の盛大な宴を催した抗爭實に十三年である

末次內相けふ歸京

【熱海三十日發同盟】伊豆山に靜養中の末次內相は三十一日歸京することとなつた

森岡長官離京

【東京三十日發同盟】上京中だつた森岡台灣總務長官は三十日午後九時四十分東京驛出發、三十一日神戶出帆の大和丸で歸任の途に就く

聖戰第二年
海に空に陸に
赫々海軍の戰果
敵機の損害 九百二十六

【南京二十日發同盟】三十日大本營海軍報道部公表 聖戰第二年の海軍作戰の經過並に成果の概要左の通り

一、わが海上艦艇は昨年に引續き北は渤海灣南は南支那海に至る支那沿岸の封鎖作戰に從事し支那沿岸の交通を遮斷するとともにわが海上交通を保護し在支作戰部隊をして後顧の憂ひなからしめたり

二、わが海軍航空部隊は昨年に引續き敵を陸上及び海上より支那全土に亙る要地の空襲を行ひ[illegible]敵の戰力を[illegible]、[illegible]に至る奧地の空襲を行ひ[illegible]以來著々として占領せる一月十日先づ靑島を占領せるに始まり北支の主要港を全くわが手に收めたり、次いで五月には廈門島を攻略して福建沿岸の諸島嶼を占據しこれらを基地として[illegible]

三、海上封鎖作戰と關聯しこれを强化するため支那沿岸の要地を[illegible]

四、海軍江部隊は六月上旬より陸軍と協同して[illegible]して漢口上流に向つて溯江作戰を開始し爾來十月二十七日海陸軍協同武漢三鎭を完全占領し更に江上部隊は十一月十二日岳陽に進せり目下揚子江においては江陰より岳陽に至る六百浬の江上の警備と揚子江沿岸の殘敵掃蕩に從事しつつあり、一方支那南部は陸軍と協同して十月十二日バイアス灣に敵前上陸を敢行し同二十一日廣東を攻略次いで海軍部隊の一部は珠江を溯江して廣東に進出し目下珠江の[illegible]

五、以上作戰に於て我海軍部隊により敵艦艇飛行機に與へたる損害及處分せる敵機雷數左の通り

（イ）昭和十三年度における支那海軍艦船に與へたる損害總計十九隻七千七百八十八噸にして內三隻はわが海軍の手にて拿捕せり、右の外內江流域において敵軍海軍に屬せる小砲艦三隻を爆擊し沈沒せしめたり

（ロ）敵飛行機に與へたる損害十二年度擊墜五一六、不確實五二 擊破三五七七 十三年度擊墜七六七、不確實一 五八、累計九一六 累計擊墜一、二九三、不確實一一〇、累計一、五〇三

（ハ）敵機雷處分數

十二年	擊墜	六三
十三年		五〇
計		一一三

（ニ）敵機雷處分數
揚子江方面 一、三二一個（內浮流機雷三二六）
バイアス灣及び珠江方面四一七個

興銀の增資と人的關與
有力銀行の態度强硬

【東京二十九日發本社特電】興銀の興銀增資は四倍增資に決定したが、右に關聯して市中有力銀行筋では興銀に對し經營的關與を主張して居り成行が注目されてゐる、[illegible]今次の興銀の新資本金二億円中市中有力銀行、信託の持株は一億円と半數を占めるので、市中銀行側では相當の資本參加をなす以上興銀今後の營業方針に對して無關心ではあり得ないとし、興銀の經營に關しては人的關與をなす場合にも從來の勸銀首腦の如き讓に[illegible]を派するのみでは満足せず、されば云つて興銀に對して總任の理事を送る事は手續き關係その他よりして至難と見られるので、市中銀行側では興銀に對し營[illegible]

國府要人三名
河內に向ふ
汪と何等か關係あるか

【香港二十九日發同盟】本日のチャイナ・メール紙東京特電に據れば二十八日夜重慶國民政府要人三名が飛行機で突如重慶を出發河內に向つたと云はれるこれ等三要人の目的については全く不明であるが汪精衞と何等かの關係あるものと信ぜられてゐる

共產黨勢力の增大が因

【ニューヨーク二十九日發同盟】汪精衞の行動は米國においても多大の注目を集めてゐるが二十九日ニューヨークに達したU・P上海電は汪精衞の行動に就き次の如く報じてゐる

汪精衞と蔣介石とが離間を來した原因につき種々取沙汰されてゐるが、那されて[illegible]に反對する市中銀行側の增資新株引受に關する交換條件として居り、[illegible]一方右に對し興業としては當分[illegible]に關しては午後大藏省、興銀、市中銀行、信託間の折衝に移された譯である

…汪精衞と蔣介石とが離間を來したのは共產黨の勢力が增大したことと[illegible]汪精衞の[illegible]されたに因るものである

彭、張兩次長免職さる

【香港二十九日發同盟】支那側報道に依れば汪精衞に隨つて重慶を離れた交通部次長彭學沛、教育部次長張道藩兩名は遂に國民政府より免職されたと云はれる

支那人の手で初の佈告文

【廣東三十日發同盟】佛山に居住する親日教育家某氏（特に名を秘す）は二十七日西保部隊長を訪れ極めて親日的な「對佛山居民說帖」を要求した同部隊長はその趣旨に同感し支那人の手によつて作られたわが軍の佈告文はこれが初めてでその要旨は左の通りである

我等は已に二十七年間國民黨の治下に生活せる民に[illegible]べき國民である、我等は東洋永遠の平和のため又日支親善實現のため彼等幾度なる國民黨の躁躪を救ひ我等を水火災より救出せんとするものなり

廣西雲南新公路
雲南鐵道を凌ぐ

【河內二十九日發同盟】國民政府が急いでゐた廣西省南寧から百色、雲南を經て昆明に至る廣西、雲南新公路は十一月末完成、現在では雲南鐵道を凌ぐ有力な新輸送路とすらなつてゐる模樣である

上海工部局總務局總長更迭と決す

【上海二十九日發同盟】上海共同租界工部局總務局總長スターリング・フェッセンデン氏は豫て辭意を表明してゐたが、來る昭和十四年六月三十日を以て辭職するに決定した旨二十九日公表された代つて同年七月一日からゴッドフレイ・フイリップス氏が後任總長に就任することになつた、同新總長フイリップス氏は英國人にして現總務局長である

蓬萊丸が入港

【基隆電話】本年掉尾の定期船蓬萊丸は永井拓務次官、國田拓務局長ら[illegible]山丸大教授、[illegible]外務省政務官石澤豐氏等を乘せて三十日午後二時二十分基隆港外に着いた

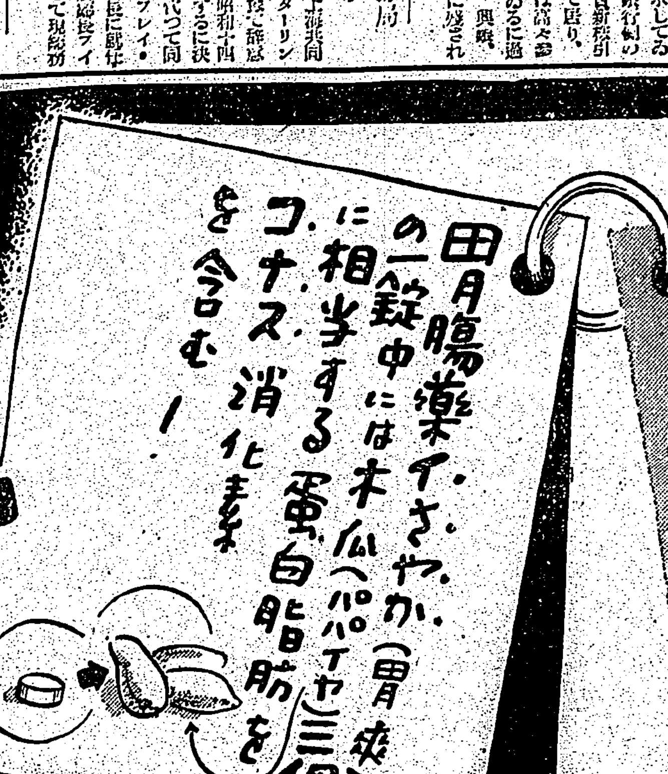
石澤氏談 私は見たり初めての台灣を[illegible]の臨み、殊に南方の[illegible]を深めたいと思つて來た、支那事變を中心として佛領印度支那、マレー、ニュージーランド、濠洲方面の華僑は隨分排日[illegible]やつて居たが廣東及び武漢の陷落以後は流石に排日行動の直接的な段々少くなりつつある中にも蘭印は一番よく排日貨や首領の取締りに誠意を示して居る直接行動に出た場合出先官憲として色々手段はあるが所謂經濟行動はどうする事も出來ぬ併し之も東亞の安定によつて解決される日も遠くないでせう

人事

▲永井清次氏（日銀理事）三十日內地より歸來（台北）
▲桑田剛助氏 三十一日富士丸にて內地へ
▲栗山昌三氏（九州帝大教授）三十日來臺（鐵道ホテル）
▲國田三次郎氏（台灣拓殖社長）三十日來臺（鐵道ホテル）
▲山本穀一郎氏（臺中州地方課長）二十九日來北（鐵道ホテル）
▲中島久雄氏（公會行政事務局長）三十一日基隆發大和丸にて宮城縣加美郡中新田町に歸郷

天無口

日滿支提携へ、アジア民族解放への希望の新春はわれ等を待つてゐる。生れ出づる爲には陣痛の苦しさはある。各種の陣痛も、矛盾も生起しよう。此苦しさを日滿支夫々の建設に於て負擔してこそ陣痛を新兒し得る。▲日滿は既にその東亞協同體的性格の中に政治、經濟、文化の各分野に亙つて今や旣成普を行つてゐるのだ。新支那の建設も新かるアジアの解放、アジアの更生といふ協同の性格中に國家の獨立民族の復興を見出すべきではないか▲協同建設の持つ性格は個人的利己的營利主義のそれとは一致せない。全體主義的傾向の中にこれを求め得ることは明かであらう。アジア民族の更生への發展であり、消費的將者の弱化であらねばならぬ▲現に支那の獨立を害しアジアの解放を害したものが何であつたかは既に明瞭であらう。アジアは今やこれ等に對して反撃すべき機會を與へられたのだ。斯くてこそ民族の興隆も更生も期して俟つべきではないか。同經濟の士は起しつつある。協同體の聲も澎湃と起りつつある。天日燦として興亞に映えるであらう。



胃の代りをする
胃腸藥
イさやか（胃爽）

胃腸藥イさやか（胃爽）の一錠中には木瓜（パパイヤ）三個に相当する蛋白脂肪をコナス消化素を含む！

誰れでも木瓜（パパイヤ）を切つて固い肉に入れて置くとその肉が軟かになる事を御存じと思ふ、これは木瓜（パパイヤ）の中にパパインと言ふ強力な蛋白脂肪をコナス消化素が含まれてゐるためです。一九〇〇年の昔ドイツの二技師が南國[illegible]の研究[illegible]に發見したもので、それから學界[illegible]消化素として大センセーションを起し歐米の[illegible]にはこの名が記載してないものはありません。

●現代人の日常食は昔と非常に違つてゐる

昔の日常食は主に菜食のみに限られてゐて、たまに[illegible]の含まれてゐるうまいものを食べる位の程度であつた。しかし最近の人々の食物を見ると、歐米人の食事をしてゐるのか、[illegible]や天ぷら等の脂肪分を、ほとんど毎食とらない事はない位だ。人々の口がおごつて來たへくと通んだのが原因であらうが、それがため人間の年命は昔に比較して非常に短縮されあの恐ろしき胃腸病、[illegible]等の病で倒れる人が實に多いではないか。

●東洋人の腸と歐米人の腸とは長さが違ふ

[illegible]我々をこの世に[illegible]の[illegible]と[illegible]へて[illegible]を取らずロあたりが良いとて、歐米食をとるから消化液が[illegible]の粘膜を血液中に[illegible]させる事の原因があの恐ろしい[illegible]を起させるのである。

●如何に高價な營養劑や滋養分をとつても完全に消化し吸收する胃腸をもたなければなんの效果があるや

[illegible]、[illegible]ヨロヒヨロして[illegible]クボミ[illegible]やれ[illegible]とか、[illegible]とかで、浴びる程とる、しかも少しも大した反應がない。これ等の人は[illegible]完全に消化吸收する[illegible]をもたないのである。[illegible]

●食べたもの飲んだものの完全消化吸收こそ高貴藥であり滋養劑であり精力素である

時代が生んだイさやか（胃爽）胃腸藥は現代日常食を考究して創製されたもので[illegible]、[illegible]を全部を消化し[illegible]を排泄させるために[illegible]

◎イさやか胃腸藥の內容及主劑

肉とか、天ぷら、[illegible]、パパイン酵素と[illegible]コナス、アスパラギルス、オリゼルコン（[illegible]）に[illegible]文[illegible]の[illegible]や東洋人の[illegible]「イさやか」として世に[illegible]であります。

●定價 二圓・一圓・[illegible]五十錢
●全國有名藥店に有り品切の節は直接本舖へ

製造元 イさやか製藥株式會社
東京市四谷區[illegible]

曲折を極めた 日蘇漁業問題

その歴史的解説

東京　半澤玉城

一

過去にかける經緯から徴すれば蘇聯邦を相手として行つた外交交渉が、曾て円滿に妥結解決した例がない。殊に漁業問題に關する限り、過去數度に亙る交渉經緯を持つと雖も北部樺太と國交の危機を招來するかの不安を印象づけられざるためしがなかつた

由來、蘇聯邦の外交交渉にかける態度は、所謂本格的革命外交の展開を特徴とするのであるから、國際信義とか國際親交とか云ふやうな、人類相愛を前提とするやうな普通の國交觀念など持合せる筈がなく、彼等にあらげ相手國の間隙に乘じて、世界革命の目的を達成しようとする、平和破壊の意圖を露骨に示す。即ち彼の目的は、外交交渉を円滿に解決するに非ずして、外交交渉の名に藉りて、主義宣傳の機會を掴むといふことにあるのだ

從つて蘇聯邦の外交交渉振りを見てゐると何時の場合に在つても夜店のバナナ賣り式であつて、駈引外交に終始する。一文でも高値に賣り付けようとするために、あらゆる術策を用ふるのであるから蘇聯邦との外交交渉に誠意を彼に期待するやうでは、寧ろ彼の期待する方が間違ひである

凡そ外交交渉といふものは正義に立脚せる主張が結局に於てかつものだ。然るに蘇聯邦の如く、最初から不誠意であり、那個の野心を包藏して交渉に臨むやうな相手には、飽くまでも正々堂々と、正義を眞向に振りかざして相應するより外に途がない。況んや漁業問題の如きは、ポーツマス條約に基き日本の持つ必然の權益であるが故に其の細目協定の交渉に於て、蘇聯邦が如何に不誠意を示すと雖も、我方としては當然漁業權の確保に全力を注ぐべく、從つて正義の遂行に躊躇することころあつてはならない

二

要するに、北洋漁業問題の重要性は、現に日本側の所有漁區二百九十九（日露漁業所有安定漁區二百八十二、特別契約漁區四十四、所有資源漁區六十一及び個人所有漁區十二）にして漁獲高年產八千万円と稱せられるに見ても明かなる如く、然も右の漁區は多年蘇聯邦側の計畫的妨害等によつて減區されたものであるが、尚且つ此の重要性を持續する所以のものは既得權益に對する日本人の誠實さの閃めきであり、加ふるに蘇聯邦の悪辣なる妨害に對する對峙的意思表示でもあるのである

日本の漁業家が、過去に於て蘇聯邦官憲が如何に悪辣なる脅迫を加へて來ても、毅然として權益の遂行を以て對抗して來たのは、日本人の使命に忠實なる證左であつたのだから、例令蘇聯邦がどんな巧妙なる、又は惡辣なる奸計を弄するとも、日本政府としては断乎としてこれを斥け當然の主張を貫徹することに臆病であつてはならない

三

顧みれば漁業問題に對する蘇聯邦との紛糾は總て蘇聯邦側の不誠意を原因として、随分久しいものだ。ポーツマス條約の結果締結された日露漁業條約は十二ケ年を一期として大正八年に改訂される豫定であつた。然るに同年の十月革命によつて帝政露西亞が消滅してボルシエビキ政權が出現したので漁業交渉は露西亞側の内部事情によつて不可能となつた

依つて日本側は同年オムスク政府と交渉して、後日正式改訂を行ふべしとの諒解の下に暫定協定を結んで出漁し、大正九年に浦鹽政府との間に交渉の手續をとつて、是又暫定出漁をした。然し露西亞の内情は容易に安定するに至らず交渉相手も定かならざるままに、大正十年及び十一年の兩年は所謂自由出漁を強行した

大正十二年はソヴエット政府との間に一ケ年の契約を爲し、翌十三年にはヨッフエの來朝を機として締結二ケ年の暫定契約を取結び爾後は日蘇兩國政府に於て正式交渉を行ふこととなつた。其の結果北京に於て芳澤謙吉公使とカラハンとの間に、大正十三年五月より所謂北京交渉が開始されることとなり、單に漁業問題のみならず、日蘇兩國の國交回復問題をも一括に解決することが妥當なりとされ、大正十四年一月遂に「日蘇國交回復に關する基本條約」の調印とまで發展したのであつた

斯くて日蘇の國交回復後、更に漁業問題の合理的解決に邁進するの要をさとり、昭和二年には後藤新平伯の入露となり、同年五月現行の「日蘇漁業條約」が締結され、昭和四年度から新漁業條約に基いて我方の出漁が容認されるに至つたものである

然し、蘇聯邦の意圖は決して日本側の漁業權を快よく思はず、機會ある毎に巧に妨害行爲を怠らなかつたので、昭和四年乃至六年には北洋漁業に於ける紛糾事件が頻發するの情勢を呈したが、昭和六年九月、滿洲事變の勃發するや蘇聯邦は俄に鳴りを鎮め、比較的妨害行爲が緩和されるやうに見えた

四

現行漁業條約は前述の如く昭和三年五月には之が締結にかかるが、昭和十一年五月には滿期となることとなつてゐた。そこで日本政府は蘇聯邦政府に對してこれが改訂交渉を督促したところ、蘇聯邦としては過去數年間に亙つてあらゆる術策を弄し、逐次日本の權益を蠶食しつつあつた關係上、容易に改訂交渉に應ずべくもなく、あはよくば本質的に日本の北洋漁業權を放棄せしめんとする態度さへ示すに至つた

例へば漁業條約の外に、日本側當業者と蘇聯邦利權局との間に取結ばれた[illegible]漁區四十四箇所貸付に關する十ケ年間の特別契約に對する措置にかても、亦日本人經營の優良漁區奪取に關する[illegible]にかても、或は日本人參加のままの不當入札にかても、蘇聯側の舉措は殆ど國際信義さへも無視した不法強行の出口振であつた。昭和十一年末改訂條約調印の間際に至つて調印を拒否し、顧みて他を云ふ態度の如きは、革命外交の常套手段とは云へ、許すべからざる不法行爲である

されば十一年に條約改訂不可能に陥り、僅かに一ケ年延長の暫定協定を以て當面を糊塗し、翌十二年に改訂交渉を[illegible]したものこれまた不成立となり、又もや十三年末を以て滿期となる交渉であつたのである。[illegible]蘇聯邦は無條約時代を豫定し、其の間國防上の必要を理由として、日本の漁業權を極度に縮減せんとする計畫を持つてゐるのであるから、改訂條約の成立を見るよりは、已むを得ざるにしても暫定協定の方が、何時でもお茶を濁し得る狀態に放任して置かんとする魂膽たるや明かである

先般の交渉にかて蘇聯邦が頻に國防上の理由を以て我方の安定漁區奪取の意向をほのめかすのも誠に故ありであつて、嘗つては北洋漁業に於ける日本人漁區は全漁區の八十三パーセントを占めてゐたものが、蘇聯邦の計畫的奪取が其の功を奏して、昭和九年度には日本側[illegible]パーセント、昭和六年には五十[illegible]パーセントに縮小され、更に[illegible]年に於ては日本側四十七パーセントを占めるといふやうな逆形勢を招來してゐるが、現地に於てはあらゆる妨害手段を我が當業者に加へつつある所以も茲に原因の存することに思ひ至らねばならぬ

五

要するに漁業問題に對する蘇聯邦の態度は終始不誠意を以て一貫してゐる。即ち安定漁區奪取の計畫も、ルーブル換算に關する[illegible]も、是等の不誠意は[illegible]漁業問題そのものを對象とするものでなく、現在時局の現段階に於て日本の新東亞建設事業を阻止しようとする[illegible]行動の現はれであると謂ひ得る

されば漁業問題に對しては、今後蘇聯邦が如何なる[illegible]をもつて[illegible]としても、我方として[illegible]、正義に立脚して[illegible]べきである[illegible]と信ずるものである。

島内郵便貯金は年末更に急增

五十七日間に約百萬圓の增

賴母しき銃後の地力

五月末に於て預入人員六十三万六千百二十八人、金額二千七百三十万九千円を示したが、爾來非常時局下國民貯蓄獎勵の波に乘つた島内郵便貯金は、十月末には人員八十四万四千五百二十人、預金總額三千八十一万円となり、ついに待望の三千万円突破を實現した最近に於ては、獎勵期間に比して幾分增加率の低下はあるものの例年の實績に比すれば何數倍するものがあり、金額の增加に於ては殊に目覺ましく、十二月二十七日現在に於て預金額三千百九十一万七千円を發し、更々五十七日間に於て一百九十万円の急增を示したのは本島郵貯の飛躍的躍進である。この間十一月五日から二十日迄貯蓄債券四十万円、國債八十九万四千円（第七回賣出し七十四万四千円）にその後十五万円を追加してゐるに拘らず尚且つこの好成績を收めてゐるのは島民一般の貯蓄報國の熱誠を現ひ得るものと云ふことが出來る

滿洲國經濟使節團招待

有田外相は二十七日午後零時半外相官邸に韓滿洲國經濟使節團一行を招待歡迎午餐會を開いた（寫眞は有田外相の挨拶）

日本興業總會

一分增六分配當

[illegible]日本興業株式會社は去二十[illegible]日午後[illegible]同社で第二回定期總會を開き本年六月より十一月に至る半期の利益處分案（配當一分增の年六分）を可決した。利益處分は次の通りである（單位円）

當期利益金	五、八六〇
前期繰越金	二、一六七
合計	八、〇二七
内	
法定積立金	三〇〇
株主配當金（年六分）	三、七五〇
役員賞與金	三〇〇
後期繰越金	三、六七七

同社はキャツサバを原料として澱粉からカラメルを製造し傍らアミノサン、サツカリン等をも製造販賣してゐるが、就中カラメルは優秀の原料としては内地に需要多く一日五十噸以上を製造し内地へ盛んに移出してゐる。資本金五十万円、事業資金を充實する爲め明年一月第二回拂込十二万五千円であるが事業内拂込一株に付五円宛を徴收することになつてゐる。因に同社は[illegible]社長、大津山專務の外に中辻、越智、高橋、樋口の諸氏が取締役で佐々木、田村、小寺の三氏が監査役となつて居り創立以來一年有半を經過してゐる

紡毛式混紡綿糸にも

最高標準價格を實施

【東京二十九日發同盟】紡毛式綿糸（コンデンサー糸）は關係官省に依る去る十月二十四日より自治的最高標準價格が實施されてゐるが、コンデンサー糸にスフを混着するものの最高價格なき爲め、十二月度より配給の紡毛式混紡綿糸は[illegible]も賣手も買手も[illegible]なき爲め處分難狀態にあつたので、兩者では二十七日の綿糸部門委員會に於て左の如く最高價格を決定、自治的に實施することとなつた

紡毛式混紡綿糸にしてステープルファイバーの含有重量割合に於て二割以下のものは昭和十三年十月二十四日より實施の紡毛式綿糸（コンデンサー糸）最高標準價格を適用しステープル、ファイバーの含有重量割合に於て二割を超えたるものは前記紡毛式綿糸の當該番手の當該銘柄のものより五十円下げとす

麻の代用品として 竹の纖維が登場

ロープや漁網の材料になる

金屬代用及び代用纖維としての竹の利用は、事變勃發に際し、内地十五万三千町歩に繁殖されてゐる竹林は、時局の脚光を浴びて、國策線上に浮揚、その東洋特產と相俟つて特殊の性能を化學的に再檢討する研究が一齊に開始されてゐるが、この程、農林省の研究助成によつて、輸入纖維代用として優秀な竹纖維の抽出に成功した

元來、竹の纖維は古くから民間で利用され、竹を叩いて繩等に製造利用する慣行は各地に行はれてゐるが、これを化學的に利用したものは少く、竹材利用の一般的動向としても進歩の跡がなく、寧ろ年々消極的となり衰退の傾向があるのに鑑み、農林省では數年來この工業的利用法を民間（宮崎市吉田福彌氏）に委託研究せしめてゐたが、經濟的に企業化する迄に至らなかつた、そこで、農林省は更に林業試驗場に委託して、化學的研究を試みつつあつたところ、偶々我が農藝化學界の權威たる東京農業大學元教授岡崎慶郎氏（東京府山高樹町一四）の手によつて、化學的操作による竹纖維の抽出法が發見されたので、農林省は十三年度豫算を以て、これが實用化の研究を委託中の處、この程、立派な各種製品を得、[illegible]工業化の見透しを得たものである

即ち、右の抽出法は、竹材を煮沸して軟化後、ローラーで纖維を壓搾して洗滌し乾燥するものであるが、煮沸はアルカリで煮て酸で中和するのが從來の方法であつた。しかし、これでは經濟的に成功しないのに着眼し、或る種の酵母を利用して纖維の解纖を圖るのが、この發見の急所である。農林省ではこの方法を熊本縣人吉町の[illegible]纖維化學工業所をして實地に應用せしめた處、見事に成功して、現在二、三十名の職工で日產百貫の竹纖維を生產して居る。この工場は昨年、同じく吉田氏の指導で開設したものであるが、經濟的に企業化の見込がたたず、酵菌操作の如きも、從來二日間を要したが、岡崎氏の發見技術を應用してからは僅かに四時間で濟み、コスト低下による企業化に成功したものである

新規の竹纖維はマニラ麻より脆い缺點はあるが、適用して見れば極めて好適で、大倉商事、九州纖網（門司）日本漁網纖維（下關）の各會社は何れもこの方法による竹纖維ロープの企業化に着手し、和歌山縣漁網業組合は、棕櫚網原料の代用にするなど、早くも實用化されるに至つてゐるので、農林省でも、これを農村工業として獎勵すべく準備中であり、殊に資材缺乏に陥つてゐる漁網及び海苔網材料には、顯大な耐水性と強靭性の故に特に有望と見て、目下、農林水產試驗所及び千葉縣水產試驗場に委託試驗中である

製造設備は簡易

機具費僅か百五十圓

（別項）輸入マニラの代用、殊に綱索となる、而して竹材は品種を選ばず、孟宗竹なら硬質のタワシ等に適する纖維が得られ、女竹ならロープ材の軟纖維、其の他の根曲竹の如きは、その中間品が出來、最も歩留がよい。いま農林省の纖維製造の説明によれば、生產設備が簡易で、生產費が安く、竹材一貫から約一貫の纖維を製造する經費が約一円内外であるから、商標輸入のパーム（タワシ材料）一貫一円二、三十錢乃至一円七、八十錢に比すると、遙かに低廉である。製造設備には極めて小規模な場合一函あれば良く、この値段は二百円で、一日十貫ほどの纖維が抽出されるから、竹林の豐富な山村副業又は農村工業には、最も向きの[illegible]

（製造された製造設備（一日二十貫の竹、男一人、女一人で[illegible]し得る纖維を得るに要する機具類）を示すと次の如くである

△煮沸器　鐵製（直徑二尺五寸、深さ二尺五寸の物二個、單價六円と見て十二円

△洗滌槽　鐵製又は木製、長さ四尺、幅、深とも二尺五寸の物四個、單價七円と見て二十八円

△簡單式ローラー　木製一組、十[illegible]

酒、煙草から見た 年末景氣は上乘

市内よりも郡部が良い

十二月に於ける專賣局台北支局の酒、煙草販賣成績は既に好調で昨年同月に比して煙草は管内を[illegible]的に優劣なく大たい一割内外の增加をみ、平均一割九分一厘增を示し、酒は大稻埕の六割增を筆頭に[illegible]、中崙あたりが五割增と云ふ意想外の增え方で平均二割八分增を示した。台北市城内あたりはさすがに[illegible]下の自肅で法外な數字を示さず概して一割程度の自然增をみせてゐる。これで本年年度末迄の累計では煙草は昨年度の四百五十八万に比し、五百四十万円程度、酒は昨年度の五百二十万円に比し、六百七十万円程度が豫想されてゐる、なほ同局で昨今の台北市内各料亭、カフエーの景氣を酒、煙草賣上げ成績から打診するところによると、今年の年末は例年と大いに趣きを異にし、一流どころは素晴らしい繁昌振りを示してゐるにも拘らず二流以下はむしろ昨年よりも淋れてゐるところさへあり、よくとも大したことはないと云ふ現象を現示してゐる。これは今迄二流三流どころに出入りしてゐた本島人連が[illegible]景氣に煽られて一流所をねらひ出したことと、飛行機が便利になつて内地からの紳士連が激增せること等に依るものらしい、それに、在台内地人の方も今まで二流どころを廻つてゐた連中が一流に格上りしたのが相當あつた模様で、事變下とは云へ一般の懐具合は相當なものであることが察知出來ると云ふことである。台北支局の十二月、及び累計の販賣數字を示せば次の通りである（單位円）

		前年比增
煙草		
十二月	[illegible]	[illegible]（一割九分一厘）
累計	[illegible]	[illegible]（一割[illegible]分[illegible]厘）
酒		
十二月	[illegible]	[illegible]（二割八分）
累計	[illegible]	[illegible]（[illegible]）

臺灣米買上げ

二期蓬萊玄米五、四九五袋

農林省臺北事務所發表

政府買上米の成績は二十[illegible]日午後二時農林省より發表されたが、内地市價に對する買上げ數量は農林省台北米穀事務所より二期蓬萊玄米五千四百九十五袋、[illegible]は無し、と發表された、同値段は市價に諸掛りを入れた外[illegible]錢位の利益を見たものらしく、中部[illegible]玄米三等新米十一円二十七、八錢所と見られてゐる、尚前回の買上げは利益一錢十三、五錢位あつたので一万四千四百六十袋であつたが、之に比すると一万八千九百六十五袋減である

華中水產會社へ 臺灣參加の意義

資本の大部分は我國から

國策會社として過般上海に創立されたる華中水產株式會社の組織と事業目的につき同社常任監査役**木村泰治氏**は次の如く語つた

華中水產株式會社は資本金九百万円で創立されたが出資の大部分は中支振興會社を主に日本水產林兼が[illegible]して居る。[illegible]臺灣、山口各縣の水產[illegible]が[illegible]の出資として台北地方の有志、台灣水產會社も夫々出資してゐる。社長には[illegible]、專務は[illegible]氏が就任したが、事業は上海の中央市場を經營しつつ漁業を[illegible]のであるが、私は上海の中央市場を視察したが流石に國際的大都市だけに魚類の消費も多く取引高一日五万円、年額約二千万円にも上り而もそれが全部現金取引である。同市場は現在[illegible]にあつてセリ方法にダツチオークシヨンといふのを採用し初めて[illegible]魚類は[illegible]とれる魚が少なく[illegible]、九州方面から持つて行くと上海の魚價が安い爲め殆と利潤がないといふことである。此の水產會社は[illegible]の適用を受けその指導をうけることになつてゐる[illegible]上海を中心とした中支の大部分に亙つて[illegible]行くことは[illegible]であり、[illegible]臺灣が參加したことも意義ある事である。それにつけても台灣の使命は益々大で南支攻略後の南支開發に[illegible]台灣在住者の[illegible]を望むと共に當局の指導助成が望ましいものである

△カマド　[illegible]

蓬萊丸

サロンニュース

【基隆電話】内台航路蓬萊丸の[illegible]

永井氏談　ジャワ糖が入らねば[illegible]

高橋技師談　[illegible]

海外相場

株式は價

スチール株	六九弗
アナコンダ株	三三弗
[illegible]	[illegible]弗八分一

爲替

米茹クロス	[illegible]
米　日	二七弗一七仙
米　支	一六弗六三仙
英　日	一志二片

銀塊

倫敦現物	一九片一六分一五
先物	一九片八分五
紐育外國產	四三仙四分三

金塊

倫敦市價	一四八志[illegible]片[illegible]
紐育賣[illegible]	三五弗

棉花

紐育定期先限	七仙九二

小麥

米穀前日比較……	[illegible]
印刷	同
シカゴ五月限	六九仙八分一
七月限	六八仙八分七
九月限	六九仙四分三

砂糖

キユバ粗糖	[illegible]
ニユーヨーク定期	一仙一六分一五
三月限	一仙一五[illegible]
五月限	一仙一六
七月限	一仙一六[illegible]
ロンドン定期三月限	六志二片
五月限	六志三片四分一
八月限	六志三片二分一

神戸對外爲替

對米　初延	[illegible]
先物	[illegible]
對英初延	[illegible]

日銀帳尻（單位千円）

發行高	[illegible]
正貨準備	[illegible]
保證準備	[illegible]
貸出金	[illegible]
政府預金	[illegible]

東京市中コール

翌日物	〇、〇〇[illegible]
月越物	〇、〇〇[illegible]

高雄港の 移出米

結局積出濟み

【高雄電話】高雄港十二月積移出米は船腹不足により最初は種々憂慮されたが、船會社の努力により結局全部積出した、よつて最初憂慮された内地向との色々なごたつきを見ずして目出度く十二月の積みを濟ませる譯である

臺北中央市場 卸賣相場

（昭和十三年十二月三十日）

青物部（百斤建）

地元品

	産地	最高	最低
大根	市内	[illegible]	[illegible]
カブラ	同	[illegible]	[illegible]
金時人参	士林	[illegible]	[illegible]
長山芋	同	[illegible]	[illegible]
赤甘藷	同	[illegible]	[illegible]
白甘藷	同	[illegible]	[illegible]
刈イモ	同	[illegible]	[illegible]
里芋	三[illegible]	[illegible]	[illegible]
大芋	同	[illegible]	[illegible]

島内品

	産地	最高	最低
蕗根	市内	[illegible]	[illegible]
大根	次山	[illegible]	[illegible]
小根	中和	[illegible]	[illegible]
麻竹筍	市内	[illegible]	[illegible]
西洋ナシヤ	士林	[illegible]	[illegible]
新キク	新竹	[illegible]	[illegible]
白菜	同	[illegible]	[illegible]
ホレン草	同	[illegible]	[illegible]
花野菜	同	[illegible]	[illegible]
ワケギ	新竹	[illegible]	[illegible]
冬甘藷	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長玉ナ	同	[illegible]	[illegible]
甘藷	同	[illegible]	[illegible]

果實

	産地	最高	最低
キウリ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]

内地物

	産地	最高	最低
柑	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同	[illegible]	[illegible]	[illegible]
玉葱	北海道	[illegible]	[illegible]
馬鈴薯	同	[illegible]	[illegible]
同光	青森	[illegible]	[illegible]
牛蒡	熊本	[illegible]	[illegible]
ワサビ	山口	[illegible]	[illegible]
金時人参	山口	[illegible]	[illegible]
蓮根	下關	[illegible]	[illegible]
カブラ	山口	[illegible]	[illegible]
大根	山口	[illegible]	[illegible]
クワヰ	下關	[illegible]	[illegible]
百合根	同	[illegible]	[illegible]
丸山芋	同	[illegible]	[illegible]
ウド	同	[illegible]	[illegible]

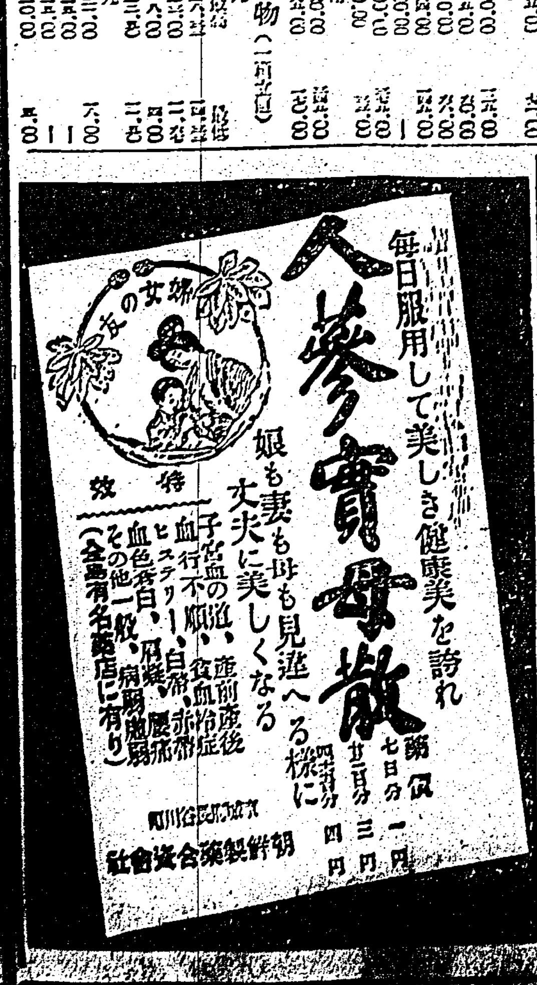
魚類部（百匹建）

地方物

魚名		最高	最低
▲淡水			
生タイ		[illegible]	[illegible]
アラ		[illegible]	[illegible]
ボラ		[illegible]	[illegible]
▲蘇澳			
カヂキ		[illegible]	[illegible]
▲高雄			
タイ		[illegible]	[illegible]
マグロ		[illegible]	[illegible]
カヂキ		[illegible]	[illegible]
丸サワラ		[illegible]	[illegible]
神サワラ		[illegible]	[illegible]
車エビ		[illegible]	[illegible]
カニ		[illegible]	[illegible]
▲臺南			
車エビ		[illegible]	[illegible]
中小エビ		[illegible]	[illegible]

箱物（一箱當）

魚名		最高	最低
▲研海丸			
中血子		[illegible]	[illegible]
小血子		[illegible]	[illegible]
甲イカ		[illegible]	[illegible]
チヌタイ		[illegible]	[illegible]
▲南進丸			
タイ		[illegible]	[illegible]
連子		[illegible]	[illegible]
中血子		[illegible]	[illegible]
甲イカ		[illegible]	[illegible]



婦女の友 特效

毎日服用して美しき健康美を誇れ

人參實母散

娘も妻も母も見違へる様に丈夫に美しくなる

子宮血の道、産前産後、血行不順、冷症、ヒステリー、白帶、赤帶、血色蒼白、眩暈、腰痛、その他一般、病弱

（全島有名藥店に有り）

價　七日分一円　廿日分三円　四十日分四円

朝鮮製藥合資會社

東西南北

[illegible]

本日割引デー

御肉ロース　一割引　三十五錢

三谷軒

名物　火鍋

新鮮ナル材料獨特ノ味

一家團欒ノ食卓ノ王

來々軒

本日牛肉デー

内地肉各種一割引　三十五錢

鳥伊

内地旅行ニ付年始缺禮仕候

荒井啓作

喪中ニ付年始ノ御挨拶ヲ缺禮仕候

台北市下奎府町一ノ一六五

許丙

大阪商船出帆

[illegible]

近海郵船出帆

[illegible]

辰馬汽船出帆

[illegible]

大連汽船出帆

山東丸　大連直行　一月二日午後四時

山西丸　一月七日午後四時

宮中歲末の御儀
けふ嚴かに行はせらる

[illegible]

兵隊さんも童心に
陣中に迎へるお正月
お手製の注連縄も整ふ

【廣東にて岡本特派員】[illegible]

"日本色で今や
見違へる廣東
邦人の數が益々增加

【廣東にて岡本特派員】[illegible]

遊擊隊の大親分
部下を擧げて歸順
今は佛山鎭守護に

【廣東にて岡本特派員】[illegible]

"國を護つた傷兵護れ"
鐵道の傷痍軍人と家族優遇
國鐵と同樣全國的に改正へ

【東京二十九日發同盟】[illegible] **全國の** [illegible]

我が世の春を謳ふ
卯歲生れの名士
近衞首相を筆頭に多彩の顔ぶれ

【東京二十九日發同盟】[illegible] **近衞首相** [illegible]

若さで [illegible] **畑俊六大將** [illegible]

當間に [illegible] **八田拓相** [illegible] **寺內壽一大將** [illegible] **池田藏相** [illegible]

內相で [illegible] **望月圭介氏** [illegible] **柳川平助中將** [illegible] **門野重九郎** [illegible] **白石元治郎** [illegible] **串田萬藏** [illegible] **堀啓次郎** [illegible] **中井勵作氏** [illegible] **宮島淸次郎** [illegible]

これに [illegible] **平沼亮三氏** [illegible]

[illegible] **菊池契月畫伯** [illegible] **大谷光暢伯** [illegible] **荷風、白鳥** [illegible] **源吉、和郎** [illegible] **浩二、正雄、於菟吉** [illegible] **林房雄** [illegible] **土屋文明** [illegible] **佐藤八チロー** [illegible] **山田わか女史** [illegible] **長谷川時雨女史** [illegible]

初春と [illegible] **水の江瀧子** [illegible] **三田絹代** [illegible] **片岡千惠藏** [illegible] **山路** [illegible] **奥田良三** [illegible]

露人の警備隊

○○從軍の露人警備隊【飯塚特派員撮】

[illegible] **勇士の** [illegible]

宗教を通じて
聖戰の本義を闡明
中支宗教大同盟に就て　小笠原輪番語る

[illegible]

厦門の治安回復
完全に行はれて居る
堀田判官の歸來談

[illegible]

武藏山別府へ
捻挫の療養につとむ
角界引退實現か

【東京二十九日發同盟】[illegible]

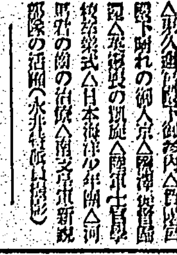
代用品工業「振興展覽會」
きのふ打合會を開く

[illegible]

"俄大盡"を殲滅
大阪府保安課で取締る

【大阪二十九日發本社支局電】[illegible]

傅招李君
戰病死
南支派遣軍通譯



[illegible]

白衣の勇士を
石井市尹慰問
慰問品を贈る

[illegible]

北投升金一部改正

[illegible]

本社發輦
ニユース映畫
卅一日より上映

[illegible]

陸軍病院で
慰問學藝會

[illegible]

○○丸廣東へ
雜貨を滿載

[illegible]

水夫激浪にさらはる

[illegible]

酌婦風の本島人女が慘死
列車から顚落

[illegible]

自殺二件

[illegible]

[illegible]

定期航空　內台

[illegible]

【けふの天氣】

[illegible]

嚴父傅萬庚

[illegible]

男　傅丁岳

親族　一同

親戚　一同

會葬御禮

茂木宣

アトラクション★名寄行一★

セルビアン

スヰングバンド

帝都で武闘五拾錢まで與ききましたが臺北市公會堂の使命として一般市民の爲に

破額入場料八拾錢均一（小供半額）

暗黑街の顔役

臺北公會堂　三日間 31 1 2

臺北で最初の邦畫純二番館

披露興行　三十一日より

按摩と女

湖上の靈魂

髭の五郎太

松竹映畫

第二世界館

大豪華陣　東京名人競演會

東家三樂

波多野榮一

石井美笑子

佐々木章

花柳壽滿

オリーガル千太万吉

藤村梧朗

明石須磨子

豆千代

岡本

續水戸黄門廻國記

松竹・日活提携第一回披露

賀正

あけましておめでたう

松竹直營　タイゲキ

三十一日封切　元日二日三日午前十時開映晝夜四回

母の歌　前篇後篇

田中絹代・川崎弘子・高峰三枝子・夏川大二郎・三宅邦子

[illegible]文學

雨の戰場

櫻井治利

[illegible]

ラヂオ

[illegible]

海外小話

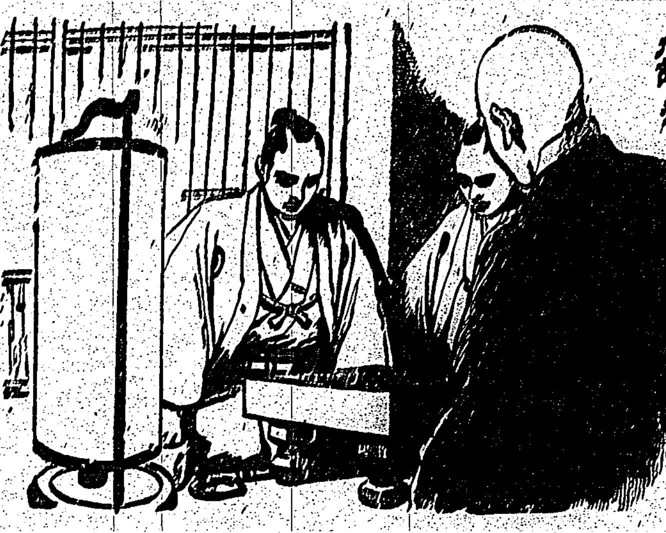
米のスパイ[illegible]

[illegible]

柳生旅日記

(81)

小金井蘆州演
岩槻大郎繪



[illegible]

よい粉おち、

森永ドライミルク

強く育て！
母の眞心託した
いとし吾兒への贈物

消化がよいのでお腹をこわさず いつも機嫌よく肥てる 一粒よい粉おち

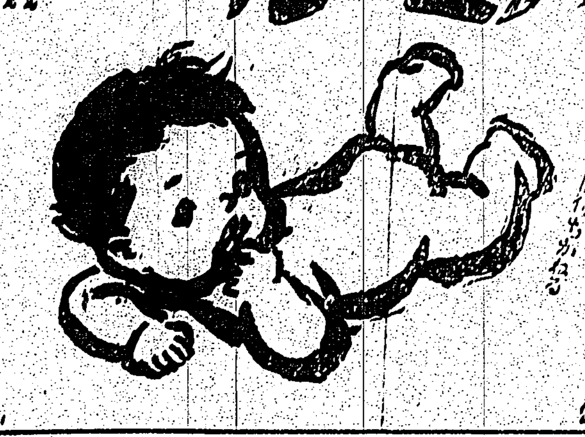
森永煉乳株式會社

臺北近郊篇 ハイキングコース（定價金壹圓也）

臺灣六法（定價金四圓也　送料參拾八錢）

發行所　臺灣日日新報社商事課

[illegible]ノミール



春を呼ぶレコード

もう新正月はそこ迄来て居ます このメロディーに乘つて

戰捷二五九九年　中野忠晴

青春譜　加藤勉

たそがれの小鳥　渋谷のり子

レコードはコロムビア時代

オハヤウ　グリコ
オヤスミ、グリコ日記

キングの紙芝居レコード

お子様方大喜び、各家庭で大好評！

冬向ストッキング類
ゴルフ用純毛折返沓下
ハイキング登山用折返沓下
丈夫で強くなて兵式沓下
靴下カバー
紳士用沓下

臺北市[illegible]　運動用品部　電話四八二番

月經不順に

遅れ勝ち
不規則、其他
障害を正規に—

女性の身體が健康かどうかは、毎月の月經の様子で判斷がつく、と醫家が申して居ります通り、外見は丈夫さうな方でも、月經が不順で、其の前後に下腹が引つり痛んだり、氣分が重く、苦しみの多い人は健康な方でなく、だんだん體が蝕まれます。毎月いやな思ひに悩む方は、早速中將湯を召上つて下さい。[illegible]若い婦人もありますが、これは[illegible]に通じてゐないからで、これを斷然[illegible]いたします。中將湯の成分は、[illegible]子宮の[illegible]に内部から働きかけて、血行を促すので、月經は[illegible]婦人病は治ります。

價 五十五錢より

中將湯

キングレコードの浪花節傑作盤

どれもこれも大好評大賣行

浪花節愛好家は勿論どなたも是非御愛聽下さい！

玉川勝太郎盤
▲平手造酒
▲笹川の花會　以上各二枚一組　二圓二十錢
▲石松代參
▲忠治山形屋乘り込み　二枚一組　二圓二十錢

宮川左近盤
▲妹の手紙　四枚一組　四圓四十錢
▲軍國の母
▲醉ひの乳母車
▲陣中涙の國歌　二枚一組　二圓二十錢

梅原秀夫盤
▲五人の斥候兵
▲血書の斥候報告圖　以上各二枚一組　二圓二十錢
▲花嫁人形　四枚一組　四圓四十錢

吉田奈良丸盤
▲元祿十三年
▲その夜の井伊大老
▲[illegible]東下り　以上各二枚一組　二圓二十錢

ウテナ バニシング クリーム

美肌をつくる近道

外出前に、入浴後に—

[illegible]

脱化粧下に理想的！

[illegible]

發賣元に御問合せ